

シルバーおたる

生きがいの

60才からはじまる人生のカードヤキ

会報 No.97号

令和3年1月



迎春



住吉神社

目次

- | | | | |
|-----------------------------|-------|-----------------------|----|
| ■ 新年のごあいさつ 理事長 長川 修三 | P2 | ■ しるばーひろば | P6 |
| ■ 会員募集中 | P3 | ■ 手芸のサークル活動が始まりました | P7 |
| 会員の登録状況と事業の実績 | P3 | 新型コロナウイルス～冬場の感染防止ポイント | P7 |
| 正解発表～頭の体操クロスワードクイズ(令和2年7月号) | P3 | ■ 事務局だより | P8 |
| 会員の声 瀧田 エミ子 会員 | P3 | ・確定申告について | |
| ■ 丑年生まれの皆さんから一言 | P4・P5 | ・令和3年度の配分金単価について | |
| インタビュー わたし年男です 松本 隆 会員 | P5 | ・配分金支払日 | |
| | | ■ 編集後記 | P8 |

この会報は、地域班の班長さんの協力により、会員の皆さんに配布されています



新年のごあいさつ

公益社団法人
小樽市シルバー人材センター
理事長 長川 修三

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様、ご家族の皆様には、このようなコロナ禍の中、どのような新年を迎えられましたでしょうか。
また旧年中は、当センターの事業運営に対し、格別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年、年明け早々から新型コロナウイルスとの戦いが始まり、その戦いは今現在も続いています。これまで当たり前と思いき、過ごしてきた「日常」というものの大切さを改めて感じさせられる年となりました。

会員の皆さんにおかれても、昨年は日々報道される感染者数やクラスター発生の状況などを見て、この一年不安な毎日を過ごされてこられたことと思います。

幸い、会員の皆さんや役職員への感染は、現時点では確認されておりません。センターの事業運営は、感染拡大に伴う緊急事態宣言を受けての公共施設の臨時休館などにより、

12月末現在で、収益が8.4%減となったほか、外出自粛などの影響により、入会説明会への参加者が激減したために、12月末の会員数は365人となり、前年同期と比べ38名、9.4%の減となり、大変大きな打撃を受けております。

新型コロナウイルス感染症という未曾有の事態が一刻も早く収束し、穏やかな「日常」を取り戻す年となることを願いつつ、センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」に基づき、会員・役職員が一体となって事業を進めてまいる所存であります。会員の皆様には、なお一層お客様にご満足いただける「親切・丁寧・誠実な就業」に努めていただくようお願いいたします。

最後に、本年が再び明るく活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

事務局	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事 (事務局長)	常务理事	副理事長	副理事長	理事長
職員一同	山岸康治	安部正昭	矢嶋陽子	松井恵子	本間綾子	東篤	能代紘司	佐々木力也	齊藤充弘	木村稔	木田正男	石坂康雄	佐々木則子	百合野健治	長川修三	

丑年生まれの皆さんから一言

今年が丑年です。丑年の会員は、昭和12年生まれの男性5名、女性1名、昭和24年生まれの男性22名、女性9名で、合わせて37名の皆さんです。このうち15名の皆さんからアンケートへの回答をいただきました。質問は次の3つです。

- ① 趣味や特技は？ ② 元気の秘訣は？ ③ 新年の抱負は？

関谷 達子さん (21班)

- ① 特技は別にありません。趣味は詩吟やカラオケです。
- ② いつも笑顔で感謝の気持ちを忘れずにしています。「ありがとう」の言葉をいつも言える様に心掛けています。
- ③ 健康第一に、コロナに負けないように



橋本 隆さん (38B班)

- ① 家庭菜園と3泊4日の国内旅行
- ② ウオーキングと45年間続ける3年日記
- ③ 新型コロナに負けない、健康で元気な1年にしたいです



成澤 誠さん (31班)

- ① 野菜作り
- ② 食事はバランスよく食べ、身体は適度に動かす
- ③ 健康一番で働くこと(新型コロナウイルスが無ければ旅行も？)

七夕 法明さん (34班)

- ① アマチュア無線 (S58年免許取得)、山登り(北海道百名山50%やっとなり踏破)、プラモデル(戦艦大和1/200製作中)、現行コイン収集、温泉巡り
- ② 山でいい空気を吸って温泉でのんびり、腹八分目、週2回の休肝日、双子の愛猫(アメショー♂♀3歳)とのふれあい
- ③ 6回目の丑年、これからは、ゆっくり、のんびり、あせらずに！！

長谷川 登世男さん (24班)

- ① 夏は自転車、冬はスキーを楽しんでいます。これを奪ったら私には何も残りません。
- ② 胸を張って元気ですとは言えませんが、家庭菜園と除雪の仕事をしながら、なるべく体を動かすようにしています
- ③ 70年、父や母に助けてもらいながら悔いのない生活を送ってきました。これからは隣近所の方と共に穏やかに生活していけるよう心掛けたいと思っております。

梅原 利衣さん (12班)

- ① 散歩(毎日1時間以上)
- ② 毎朝のラジオ体操、バランスよく食べ、よく身体を動かす
- ③ 元気でいる事



藤崎 昇さん (20班)

- ① カラオケ、海水浴、山菜取り
- ② 第一に規則正しい生活をする事です
- ③ "仕事、笑顔で笑って帰る"

石崎 豊さん (9班)

- ① 魚釣り(大会などの計画はないのですか?)、まだまだ車の運転はやって行きたい
- ② 3食食べる事。少々内容は変わってきている、年齢的にも考えて行くという気持ち、前を向いてよいことを願っている。
- ③ 人材センターにはあまり期待していません。現在、仕事紹介、今年は何件ありましたか?他の人々は仲間、グループの活動、仕事をやっているとか?何かおかしいですか?

高田 幸正さん (34班)

- ①②なし、③がんばります



折笠 房子さん (31班)

- ①編物、お菓子作り、マドレーヌは、ばあちゃんのが一番おいしいと言ってくれます
- ②一生懸命に仕事をして、お友達と食事に行き、おしゃべりすること
- ③新型コロナで思うように動けなかったため、今年は自分の生まれた年なので、記憶に残ることをしたいです

佐門 寿昭さん (3班)

- ①ギャンブル
- ②散歩
- ③元気でいる事



都築 正宜さん (35A班)

- ①ヘボゴルフ (100 を切るのがやっと!)
小学5年から野球を始め、高校1~2年は全道大会へ。卒業後は社会人(たくぎん)都市対抗で、2度後楽園へ!いまだにボールから離れられません。
- ②良く動き、良く食べ、良く寝る(8時間)こと、適度な飲酒・ウォーキングは、月25万歩以上が目標
- ③「日々また新たなり」決めたことは必ず実行する事。また「ダム記念館」の仕事がしたいです。

三幡 孝司さん (20班)

- ①読書、ウォーキング
- ②旺盛な食欲、快適な睡眠
- ③新型コロナが終息し、一日も早く平穏な日常に戻ることを祈ります。現在の仕事を継続して与えていただけることを切に願います。



木田 正男さん (31班)

- ①魚釣り、山菜採り
- ②よく食べて、よく飲んで、良く寝る事 3良です
- ③会員の皆さんと楽しく無理しないで仕事したいです

佐々木 則子さん (30班)

- ①書道、クレイクラフト、パンお菓子作り、手芸
- ②美味しい食事と忙しく働くこと
- ③「福生積善」善いことをしつづければ、幸せになると信じ、書を額に入れ、壁に飾り心掛けています



**丑年の皆さん
ご協力ありがとうございました!**

インタビュー

わたし 年男です

第12班 松本 隆 会員

Q: 入会のきっかけは?

A: 知人の会員から聞き、時間がある程度自由になると感じ入会して、今年で10年目になります。

Q: 現在どんなお仕事をしていますか?

A: 除草、剪定、冬囲いの仕事をしています。

Q: シルバーの仕事をやっていてよかったと思うことはどんな時ですか?

A: 仕事を終えて作業後の状態を見て、「いつもより今日は特にきれいにできたな」と感じる時に満足感が広がります。お客様に喜ばれた時もそうですね。

Q: 仕事をするうえで日ごろから気を付けていることは?

A: ①必ず道具の手入れをする。②朝が早いので睡眠は十分にとる。③必ず三食は取る。

Q: 今年の抱負を聞かせてください。

A: 「仕事は早くきれいに1回で決める。」「見えるところは丁寧に。見えないところはより丁寧に。」このことを基本に、今年はさらに仕事の完成度を高めていきたいと思っています。



しるばーひろば



9月3日(木) 剪定講習会～小樽育成院



会員募集中!



10月14日(水) シニア応援セミナー(道シ連主催)～市民センター



7月21日(火)・22日(水)
安全パトロール～裁判所・天神浄水場



9月8日(火)～11日(金)
毛筆筆耕講習会～センター
研修室



11月5日(水)
全国女性代表者会議(オンライン)
～センター理事長室

9月30日(水)
冬囲い初心者講習会～センター周辺

手芸のサークル活動が始まりました

シルバー人材センターでは、就業だけでなく、趣味などを通じて、たくさんの仲間がふれあい、楽しく豊かな時間を過ごすことができるのも魅力のひとつです。

昨年12月に手芸のサークル活動が始まりました。12月17日(木)、18日(金)と23日(水)の3日間、手芸の好きな女性会員5名がセンター研修室に集まり、第1回目の活動として、「冬のつどい」を開催。この日は、暖かな色合いの毛糸を編んで、ホームカバー作りにチャレンジしました。次の開催日程は未定です。決まり次第、「事務局だより」等でお知らせします。



手芸サークルのほか、筆耕担当の会員が主となり、昨年10月から、トランプを使った脳トレゲームなどを試行として楽しんでいます。今後のサークル活動化に向けて、ゲームを通じて会員同士が楽しく交流するためのアイデアを出し合いながら、話し合いを進めています。



新型コロナウイルス～冬場の感染防止ポイント

■感染防止対策の基本

- マスクの着用
- 人と人との距離を保つ
- 密を避ける、大声を出さない
- 次の「5つの場面」に注意！



■寒い環境でも換気は必要

- 機械換気による常時換気を！
- 機械換気がない場合は、室温が下がらない範囲で換気する

■適度な湿度を保つ～湿度40%以上が目安

- 換気しながら加湿
(加湿器使用や洗濯物の室内干し)
- こまめな拭き掃除を！

◎5つの場面とは？

- 場面1：飲食を伴う懇親会
- 場面2：大人数や長時間におよぶ飲食
- 場面3：マスクなしでの会話
- 場面4：狭い空間での共同生活
- 場面5：居場所の切り替わり



事務局だより

確定申告について

シルバー人材センターの仕事で得た「配分金・交通費・材料費立替分の収入(以下、配分金)」は、所得税法上では「雑所得」として扱われ、配分金の収入から55万円の特例控除が認められています。(令和元年度までは、特別控除は65万円でした、令和2年度分より基礎控除が38万円から48万円に引き上げられました)

確定申告する方には、令和2年分の「配分金支払証明書」を発行しますので、必要な方は事務局にお申し出ください。

なお、確定申告される会員の方は、一人ひとり所得及び控除の条件が異なりますので、詳しくは小樽税務署(☎23-2171)にご相談ください。また、新型コロナウイルス等感染症への感染防止の観点から、税務署では、ご自宅で申告書の作成・提出ができる「e-Tax(国税電子申告・納税システム)」の利用を推奨しています。詳しくは、次の国税庁ホームページをご覧ください。

<https://www.nta.go.jp/about/organization/sapporo/topics/kakutei/sakusei/index.htm>

令和3年度の配分金単価について

配分金等の見直しについては、北海道の最低賃金が17年ぶりに据え置かれた状況等を踏まえ、配分金等検討委員会を経て、11月19日開催の第3回理事会において、令和2年度の単価をそのまま据え置くことが決定されました。

また、交通費はふれあいパスが利用できる70歳以上の会員は、現状で1路線(往復)の通常料金の480円を240円としていますが、4月から、ふれあいパスの購入冊数を年間12冊までとすることが市で決定されました。このため、就業にふれあいパスを利用することが難しい場合があると判断されることから、1路線あたりの交通費を一律480円(往復)に変更します。

健康第一！ 定期健診を受診しましょう！



絵・武田久夫会員

配分金支払日

2月15日(月)	1月分
3月15日(月)	2月分
4月15日(木)	3月分
5月18日(火)	4月分
6月15日(火)	5月分
7月15日(木)	6月分
8月13日(金)	7月分

編集委員 中島勢治

皆さんのご協力をいただき「生きがい」の新年号を発刊いたしました。是非一読願います。そして本年は、皆さま方にとって良い一年でありますようご祈念申し上げます。

本年もよろしく願いたします。

幸いにして、これまでのところ、会員やご家族で感染されたというお話はありません。しかし、これからインフルエンザの多発期を迎えます。三密回避はもちろん、マスク・うがい・手洗いを励行して、この難局を無事に乗り越えましょう。

昨年より、コロナに始まり、コロナで閉じた一年でした。皆さんの趣味や会合も、自粛要請や施設の休館・休業・時短などにより、普段普通に行われていたことが普通でなくなり、まさに未曾有の体験で、大変な思いをされたことと思えます。

明けましておめでとうございます。

編集後記

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター

〒047-0026 小樽市東雲町9番12号(旧堺小学校) ☎(0134) 33-9850 ファクス(0134) 33-9854

E-mail: o-silver@otaru-sc.jp

URL: http://www.otaru-sc.jp/